

すくわくプログラム

8月31日（月）

今日のテーマ

つき組「音や状況に応じて表現を柔軟に変化させる」

テーマ設定理由

- ・物語を聞いて自由に発想し、自分のイメージを周囲に伝えたり表現したりすることを楽しめるようにする。
- ・友だちのアイデアを受け入れ、その場の状況に応じて自分の役割や表現を柔軟に変化させる楽しさを感じられるようにする。

スケジュール

スケジュール

- ・導入
- ・生演奏「子犬のワルツ、小さな世界」
- ・即時反応「さんぽ」
- ・冒険遊び「空」
- ・絵本、ピアノ「にじいろのしまうま」
- ・歌「きらきらぼし」「むすんでひらいて」
- ・振り返り、記念撮影

準備物

- ・ピアノ
- ・パラバルーン
- ・絵本

子カラスになって親カラスを追いかけるぞ～！
待て～～



バサバサ～
ついてきて～～

素敵な音色をもっと近くで聴きたい！！



ジーンと動かなければ見つからない…



食べられないように隠れて！！

海藻やヒトデになってサメから身を守ろう！

子どもの姿と気づき

ピアノの音楽や講師からの仕掛けをきっかけに子どもたちから次々とアイデアが生まれていました。子どもたちから冒険中に「サメに食べられた！」というアクションがあると、それを聞いた友だちが「一緒に食べられる子ども」「食べられた友だちを助けようとする子ども」等それぞれが自分で役割を見つけて物語に参加していました。

また、宇宙人から隠れるために「宇宙ワカメ、宇宙ヒトデ」に分かれる場面では、講師から“どちらかが多すぎるとサメに気づかれてしまう”という新しい条件が加わると、周囲を見ながら自分の役割を変更したり、自分が最初に選んだものにこだわるのではなく、物語全体の状況を理解し友だちと協力しながら役割を変更する姿も見られました。来週は、バイオリンの音楽家の方が保育園に来てくれる予定です。弦楽器ならではの音に触れ、イメージや物語を膨らませていきたいです。

みんなで船に乗り込もう！



左によけるよ～
おっとっと！



きゃー！

ワカメとヒトデどっちにする？

